



自殺の現状を知ろう

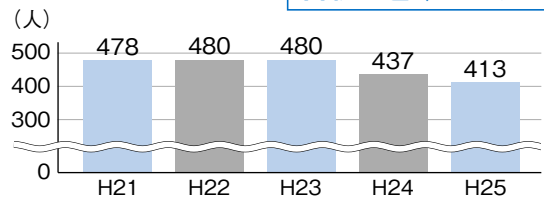
うつの早期発見は自殺を防ぐことにもつながる

市内では毎日1人以上が自殺で亡くなっている

市内の平成25年の自殺死者数は413人。11年連続で年間400人を超えています。年代別では40代が82人と最も多く、次いで30代が73人、50代が65人となっています。

札幌市の自殺死者数の推移

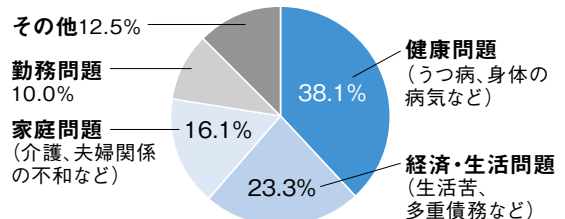
毎年400人以上が自殺で亡くなっている



うつ病は自殺と関りの深い病気の一つ

市内の自殺の原因・動機は、「健康問題」が最も多くなっています。また、世界保健機関(WHO)の調査では、自殺で亡くなった方の8割以上が直前に何らかの精神疾患を患っており、中でもうつ病の割合が特に高いとされています。

市内における自殺の原因・動機



資料112:内閣府「地域における自殺の基礎資料(平成25年)」

周りの人は大丈夫?

自殺の危機が迫っている人のサイン

- ① 原因不明の体の不調が長引いている
- ② 投げやりな態度が目立ち、安全や健康が保てない
- ③ 仕事の負担が急に増える、大きな失敗をする、職を失う
- ④ 職場や家庭でサポートが得られない、孤立している
- ⑤ 自殺を口にする
- ⑥ 自殺未遂に及ぶ など

サインに気付いたら、まず声をかけること。それが自殺を防ぐことにつながるのじゃ

